

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

天草市立本渡南小学校（熊本県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 子どもの学習状況を見取る視点・場面・指導の工夫 1 / 2

<考察>

子どもが授業の中で学習状況を見取る視点として「**既習事項が活かされているか**」「**教科の見方・考え方が表れているか**」の2点に着目してきた。この2点で教師が子どもの学習状況を把握し、適切に介入していくことは子どもの深い学びに繋げるための教師の大切な役割の一つと考える。

「既習事項が活かされているか」「教科の見方・考え方が表れているか」の2つの視点が見れる場面として、「**問い**」「**ノート・端末での整理の仕方**」「**対面でのコミュニケーション**」「**振り返り**」の4つの場面を、教師が特に意識して、個別指導の充実を図ってきた。**(スライド右側の黄色枠は、教師の指導の工夫。以下、見取りの具体。★は児童の姿容)**

【問い】

・既習事項…前単元、前学年を参照しているか（「前は～だったけど、今回は～」など）
・見方・考え方…◇単元・毎時の問い→身につけてきた力や本単元の見方・考え方を関連させて設定しているか◇授業の中で→分かったこと（事実）から、見方・考え方を働かせながら問い直し、新たな考えを生み出しているか など
★単元導入時に立てる問いを、既習事項を生かして立てようとする児童が増えてきた。また、分かったことだけでなく、疑問もあわせて書き出す児童も出てきた。

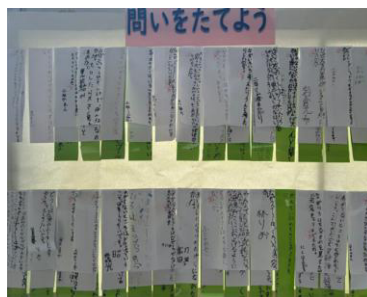
【ノート・端末での整理の仕方】

・既習事項…課題に対して、まずはこれまで使ってきた見方・考え方からアプローチできているか
・見方・考え方…見出しを使って分類しているか、キーワードが抜き出せているか、自分なりにまとめているか
★教師の板書を書き写すだけでなく、児童オリジナルのまとめ方が出てきた。さらに、既習事項や見方・考え方が表れていたり、情報を分類しながら整理したりする児童も増えてきた。

問い

- 問いを立てる練習を継続的に行う。
- 集めた問いをもとに、◇みんなで追求する問い ◇個人で追求する問い（私の問い）
- ◇議論する視点 などを子どもと設定する時間をとる

低学年は短冊や板書で共有



端末上での問いの共有へ



整理の仕方のポイント

大切にしたい「**見方**」ごとに見出しをつけて、分かったことを**分類**させる

- 大切にしたい「**考え方**」で、分かったことを分析させる
- 見方・考え方を働かせたり、既習を想起しながら問いを設定させる**

- 他者参照の際、着目させたいところに★マーク（なぜマークを付けたかは児童が考える）
- 着目させたいことや全体で考えさせたいことを教師が発問→端末上に残し、児童同士で解決

めあて これからの工業生産を教科書から探し、これから私達がしていかなければいけないことを考えよう。

日本の最先端の技術 ロボット	日本の最先端の技術で素材を作る 生産	伝統を活かして... 外国の方にも人気がある
-------------------------------------	---	---

リサイクル
世界で取れにくい金属「レアメタル」を、
別の機械に付ける取り組みがされている。
日本でもほとんど取れない「レアメタル」を大切にしよう。

【問いをたてよう】★
①日本社会のニーズを解決するためのものづくりはどんな視点で行われているのか

まとめ
日本の工業生産は、日本のニーズを解決するためのものづくりを進めようとしている。また、これからは日本のニーズを解決する行動や生活をしていかなければ行けないと思う。

振り返り
今日わかったことは、日本社会が日本のニーズを解決するものづくりをしていた。きょうは、玉木ゆいさんが自分からアウトプットしてくれたので嬉しかった。ゆいさんと話して、ニーズは人々によって違うし、だからこそ、技術力を高めようと思った。また「教科書からわかったことは」「自分の考えは」と分けて聞いてくれたり話したりしてくれたので良かった。次の授業で自分たちが考えたことを活かしてアウトプットしたいです。

先生のツッコミ

なんでわざわざ？

[illegible]